



大山たか子通信

# 高ちゃんつうしん

★ 2016. 10 No.45 ★

市議会:087(839)2831

自宅:087(888)3272

eメール:takachan@mxi.netwave.or.jp

HP:http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/



2位

## 高松市は、この度「にっぽん子育て応援団」の子育てに関する調査で、全国第二位に選ばれました！



昨年度、にっぽん子育て応援団が実施した「第4回主要自治体の子育て分野におけるNPO/市民活動団体との連携に関する調査」の結果、主要108自治体において、横浜市に次いで2位に選ばれました。多くの自治体が人口減少対策として「子育てするなら●●へ」と掲げて様々な施策等を展開している中で、「子育てするなら高松へ」が着実に推進されていることへの評価にもなります。今後も市民の皆様のお声に耳を傾け、さらなる子育て支援を進めること、また子供にとって優しいまちとなれるよう、女性の代表、母親の代表として頑張ってお参ります。



## やっと住宅耐震改修補助において、耐震シェルター等設置工事やまた簡易な耐震改修工事にも補助が新設されました。

昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て住宅、長屋建て住宅及び併用住宅などで、一軒丸ごと改修工事ではなく、命を守るための装置、耐震シェルター及び耐震ベッドの設置工事に要する費用全額(20万円を限度)と、また簡易な耐震改修工事にかかる費用全額(50万円限度)にも補助されることとなりました。私は住宅耐震改修補助対象者の多くが高齢者であり、その方々は年金生活の場合がほとんどなので、一軒丸ごと改修工事しか補助がないというのは、現実性がない。一部改修や耐震ベッドなどでも補助すべきであると議会で取り上げて参りました。それがやっと実現し、28年度から実施されることとなりました。南海トラフ大地震対策として、まずは自分の命を守るため、耐震診断・耐震改修を行って頂きたいと願います。



## 高松市は10月1日から超特小指定ごみ袋発売です！！

昨年の春、地域の懇談会で高齢者の一人暮らしのご婦人から、「一人暮らしだと、特小(10Lサイズ)のごみ袋でも大きすぎて使い切れない。生ごみもあるのでもっと小さいごみ袋が欲しい」というご相談を頂きました。私自身夫婦二人で特小サイズで十分でしたので、一人暮らしだとその通りと実感。またゴミ減量・資源化の視点からも意味のあることだと思い、生活者目線で市当局へ要望した結果、超特小(5Lサイズ)指定収集袋を10枚入り51円で発売できることとなりました。ご婦人からは喜びの声を頂きました。



## ● 3月議会報告(質疑) ●



### 質問

- ①本市の耐震改修促進計画の現段階の評価
- ②耐震シェルター、耐震ベッド設置に対する助成の目標件数と周知啓発の実施
- ③家具・家電の転倒防止対策の今後の推進、また職員の現状確認とその促進を図る考え
- ④地域コミュニティ継続計画の策定促進にあたっての課題とその対応
- ⑤今後の避難所運営の手引きの作成促進、また手引き作成後のHUG(避難所訓練ゲーム)や実際の避難所施設を使った訓練の推進について
- ⑥国の洪水ハザードマップ作成の手引きの改定に則した見直しの考え
- ⑦国土強靱化地域計画策定についての考え

防災・減災対策について

### 答弁

- ③職員への家具等の転倒防止対策を促進させるため、転倒防止用の器具を本市職員生協で購入しやすくするなど率先して器具を活用できるように取り組む。
- ⑤避難所運営の手引きが作成されるように各地域コミュニティ協議会に働きかけ、また避難所運営ゲームや避難所施設を使用した、より実践的な訓練実施の促進に努める。

### 質問

- ①指定医療機関に対し、不妊治療費のクレジット払いまたはデビットカード払い導入の推奨を図る考え
- ②一般不妊治療費助成についての考え
- ③男性不妊治療者へのフォロー体制についての考え
- ④不育症の治療費助成事業を創設する考え
- ⑤28年度4月時点での待機児童数の予想
- ⑥本年、大幅に増加する待機児童の解消に向けた緊急対策について

子育て包括支援について

### 答弁

- ①今後、県と協議し、導入への協力依頼について検討していく。
- ③香川県不妊専門相談センターへの紹介を行うなど、県と連携を図りながら適切に対応する。
- ⑥市立の保育所等においては、非常勤嘱託保育士を前倒しで雇用する。私立の施設は、28年度保育所の創設等の施設整備を行い、29年度当初には、250人程度の受け入れ増を、また30年度当初の開所に向けた公募を行い、これよりさらに300人程度の受け入れ増を見込んでいる。

### 質問

- ①学校現場と連携をとり、若者に不在者投票の手順と意義等を周知する考え
- ②今夏の参議院選挙での期日前投票及び当日投票の環境向上策と宣誓書の事前送付実施の考え
- ③地域行政組織再編での総合センターと支所から移行される3地区センターでの期日前投票所設置の考え
- ④郵便投票の現状と今後拡大される予定者の見込みと今回の方針についての所見

選挙関連について

### 答弁

- ②選挙人が事前に署名できるよう、参議院選挙から投票所入場券に宣誓書の様式を印刷する
- ③総合センター及び地区センターについても条件の適合や市内での期日前投票所の開設状況など適正配置も留意する中で検討していく。

## ● 9月議会報告(代表質問) ●

### 質問

- ①第6次行財政改革計画の実績に対する所見
- ②第7次行財政改革計画に対しての決意
- ③総務省の発表したふるさと納税の赤字に対する受け止めと今後の取組について
- ④企業版ふるさと納税の現時点での取り組み状況と課題また今後の対応について

行政関連について

### 質問

- ①積極的に文化プログラムに参加する考え
- ②スポーツの裾野を広げるために、こどもから高齢者まで気軽に楽しめる環境づくりに取り組む考え
- ③将来のメダリスト育成のため県と一緒に取り組んでいく考え
- ④オリンピック・パラリンピック教育の推進の考え

東京五輪に向けて

## 質問

- ①自己負担限度額を下げる取り組みの考え
- ②今後の託児付き検診について
- ③1歳6か月健診や3歳児健診時を活用したがん検診や啓発活動を実施することや一か所で受診できる環境を整備する考え
- ④乳がん対策としてセルフチェックを推進する考え
- ⑤非常勤職員のがん検診の推進について

## がん対策について

## 答弁

- ②託児付き検診の実施再開はないが、検診時に必要に応じて保健師や看護師が子供を一時的に預かる対応ができることを受信者への通知文等に記載などして、母親が安心して検診が受けられるようにする。
- ③一歳六か月健診や三歳児検診の同時検診の実施は困難ですが、一か所で受診できる環境を整えることは直ちには困難ですが、今後、可能性について検討する。
- ⑤非常勤嘱託職員のがん検診の活用を積極的に促し、自己負担額の助成による無料化について検討していく。

## 質問

- ①障がい者施設など福祉施設の防犯対策の推進についての考え
- ②措置入院での退院後の支援体制の現状と課題について
- ③ユニバーサルデザイン2020年の中間とりまとめに対する所見
- ④今後の関係部局や社会福祉法人との連携によるネットワークづくりへの取組の考え

## 多様性社会の構築に向けて

## 質問

- ①にっぽん子育て応援団の評価に対する思い
- ②地域力を高め、地域の孫育てを推進することについて
- ③安心の孫育てのため、祖父母手帳を発行することについて

## 子育て支援について

## 答弁

- ③祖父母手帳の発行も含め、家庭や地域において、祖父母世代が安心して孫世代の子育てができるような施策について検討する。

## 質問

- ①農家の担い手不足対策の一つとして、農サポーター育成や農業体験農園の更なる推進などを実施することについての考え
- ②農業と福祉の連携を積極的に図る考え
- ③農業・農地が持つ多面的な機能を生かしたまちづくりの取組についての考え

## 農業問題について

## 質問

- ①教職員への保護者等からの要望等の対策についての現状と今後の取組について
- ②学校徴収金会計業務の負担から教員を開放することについての考え
- ③部活動での教員の負担軽減を図るため、休養日設定や地域のスポーツ指導者などの幅広い協力を得る環境整備についての考え
- ④教員の長時間労働という働き方を見直し、心身共に健康を維持できる職場づくりのため、定期的な実態調査の実施やメンタルヘルス対策の改善を図る考え
- ⑤教育委員会がイニシアチブを発揮する体制整備を推進し、勤務環境改善の方針等を策定し、フォローアップを徹底し定着を図ることについての考え
- ⑥こどもが安心して学べる環境づくりを進めるため、セーフティプロモーション(SPS)を普及させること

## 教育問題について

## 質問

- ①本市の18歳、19歳投票率についての受け止めと今後の対応について
- ②大学構内での期日前投票の結果の受け止めと課題及び次回の開設についての考え
- ③IKODE瓦町での期日前投票結果に対する受け止めについて
- ④香川大学等への意識アンケート調査を実施し、今後の啓発活動等に活かす考え

## 選挙関連について

あっちこっち  
高ちゃん



**5月8日** 母の日に、高松中央ライオンズの一員としてゆめタウン高松にて献血のお手伝い。是非この機会にと私も申込みましたが、ヘモグロビン量が少なく、残念ながら献血ができませんでした。献血ができる食生活に取り組まなくてははいけませんね。



**8月8日** LGBTについての研修会に臨む。公明党香川県本部にて「LGBTについて～入門編」研修会を木村アンリさんを講師にお迎えし開催。大事なことは、多様性を認められる自分に、そしてまず自分からできることを実行していく。  
※LGBT・・・Lはレスビアン、Gはゲイ、Bはバイセクシャル(両性愛者)、Tはトランスジェンダー(性同一性障害など)



**8月14日** 第51回高松祭り総踊りに水戸市の親善大使といっしょに参加今年はコース変更もあり、最後まで長い距離を踊ることになり、心地よい汗は掻きましたが運動不足の私にはさすがに踊り疲れました。



**8月27日** 愛媛県で開催された公明党四国夏季議員研修会に参加。山口代表をお迎えして有意義な四国夏季議員研修会が開催されました。また恒例の広宣コンクールが行われ、各議員が作成した広宣物の全議員投票の結果、昨年に引き続いて、敢闘賞に選ばれました。これからも励みにして頑張って高ちゃん通信を作成して参ります。



28年4月25日、念願の防災士の資格を取得できました。昨年10月から香川大学の防災士養成講座を受講しましたが、今後は防災に関する正しい知識と技能を地域や議会で生かせるように頑張ります。



**9月17日** 公明党大会が東京国際フォーラムで開催され、私も代議員の一人として参加させて頂きました。山口代表が再任され、井上幹事長、石田政調会長の体制で新たな出発です。参加させて頂いた責任を自覚し、邁進して参ります。



**10月3日** ピンクリボン月間(乳がん月間)に、高松丸亀町壱番街前三町ドームにてピンクリボンライトアップ&プロジェクションマッピングが行われました。初日には点灯セレモニーが開催され、フェリアードミニコンサートもありました。この機会には是非乳がん検診へ行ったり、周りの方々に声を掛け合って頂くようお願いいたします。



編集後記

朝晩冷え込んでまいりました。私の周りにも、風邪や咳き込む人もおられます。体調管理に万全を期し瀬戸内国際芸術祭秋会期にぜひ参加しましょう!!

